元中だより

元吉原中学校ＨＰ

富士市立元吉原中学校
学校だより　第６号
令和６年 10 月 23 日

☆秋も頑張っています　～ 元吉原中生の秋の活躍 ～☆

９月 21 日(土)に富士市中体連駅伝競走大会がありました。有志が集まり、熱い思いをもって夏休み中から練習を積み重ねました。秋晴れの下、陸上競技場の周りのコースを力走し、男子８位女子９位で見事な完走でした。森田教育長様からは「部活動の枠を超えて参加しようという気持ちと、最後まで力を出し切ろうという姿勢が立派だ。」という言葉をいただきました。翌９月 22 日(日)には本校体育館で「吹奏楽部引退コンサート」を行い、用意した座席以上に観客が集いました。思いの詰まった素敵な演奏に盛大な拍手が贈られました。９月 28 日(土)・10 月５日（土）に行われた富士市バレーボール新人戦では、女子バレーボール部が第３位を勝ち取りました。チーム一丸となったプレーから、日々の成長を感じました。また、縦M地域文化コースの生徒が、10 月６日(日)に六王子神社と木之本神社のお祭りで、13 日(日)の地区文化祭で「黒潮太鼓」の演奏を披露しました。どちらも拍手喝采で、地元の方からたくさんのお褒めの言葉をいただきました。

記録的な暑さにくじけることなく、元吉原中生は常に真剣に取り組んでいます。努力の成果をさらに大きなものにするために、引き続きご支援とご協力をお願いいたします。

☆広島市中学生派遣事業から平和の思い　～ 平和を願う感想文から ～☆

今年のノーベル平和賞を日本被団協が受賞したニュースは皆さんのご承知と思います。富士市は、約 40 年前に核兵器廃絶平和宣言を行い、それ以降様々な平和推進事業を行ってきました。中学生広島市派遣事業は、改めて平和の尊さを考える気運が高まっていることを受け開催され、今年は２回目となります。

この夏、元吉原中の代表として参加し、平和記念公園を巡ったり、被爆体験講話を聴講したりして平和について研修してきた２年２組山口さんの感想の一部を紹介します。

「広島市中学生派遣事業の感想文集」から(一部抜粋)

私がこの研修を通して感じたことは、戦争のことを“悲惨”や“残酷”と言った単語で表すけれど、そんな単語で表せない程の事だったということです。戦争を始めたわけでも、したかったわけでもない人々の当たり前の日常が一瞬にして、奪われ、多くの命が失われたという事実を実感として持つことができました。

９月 12 日(木)に感想全文を校内放送で紹介しました。今ある平和を恒久的に続けられるよう、道徳を通じて生徒たちと考えていきたいです。

☆学校周辺道路の道路標示　～ 交通事故を防ぐために ～☆

９月 13 日(金)に学校敷地北側の道路の東西にある横断歩道や外側線をより良いものにしたいと、浜町東中西通りの町内会長様と市民安全課職員、道路維持課職員と富士警察署員が本校に集まり検討しました。特に北東側交差点の一時停止を守りやすくなるよう表示を工夫できないかと野田浜町東通り町内会長様が要望書を提出してくださいました。様々な制約がある中で全ての要望はかなわないけれども、外側線と横断歩道の一部の補修を申請してくれることになり、９月下旬には真っ白な外側線を引き直していただけました。

生徒の安全のために、陰ながら活動してくださっている方たちに感謝すると同時に、皆様の交通法規遵守による無事故を願っています。

☆バナナの植樹　～ すくすくとバナナが育っています ～☆

９月 18 日(水)に正面玄関横の花壇に３本のバナナを植樹しました。元小や鈴川幼稚園にも植樹してきた鈴木孝正様と鈴木允様が、総合的な学習の時間に縦M食育コースの生徒らと一緒に植えてくださいました。ぜひ来校した折には、高い背丈や大きな葉っぱ、太い茎をご覧ください。来年にはたわわに実ったバナナが見られると思うと、今から待ち遠しいです。

☆潮音祭(文化の部・体育の部)　～ 25 日(金)・26 日(土)開催迫る ～☆

子供たちのはつらつとした姿をぜひご覧ください。皆様の応援をお待ちしています。